



こんにちは！ 細木りょう です。

日本共産党高知県議団ニュース

発行 日本共産党高知県議団

編集 細木 良

No.747

2024年7月14・21日

県議会控室 823-9524

ファックス 823-9075

携帯090-8972-1478

高知市介良乙3668-11

6月県議会報告 岡田議員代表質問要旨

◆地方自治法改正について

問い) 地方自治改正が「指示権」行使による特定利用港湾活用など戦争する国づくりに動員する目的であるという認識を知事は持たないのか。

知事) 国は、自衛隊や海上保安庁による港湾の優先利用のため「指示権」を行使することは想定しないと答弁しており、懸念はない。

◆公共交通維持について

問い) 運転士不足解消のため、国が今年創設した「エリア一体型協定運行事業」を活用したとさでん交通への支援検討を。

部長) 自治体側は安定的に交通サービスを確保できるメリットがあり、先進事例を参考に活用の検討をしたい。

◆大阪万博への修学旅行について

問い) メタンガス爆発や災害時の避難もままならない大阪万博を修学旅行の対象としないよう求める。

教育長) 今後さらに安全対策強化されるものと考えて。万博協会からの安全対策情報に注視したい。

* 今月発生した南海中の小4 プール死亡事故、上海列車事故、紫雲丸事故など痛苦の経験を持つ高知県だからこそ教育の一環である修学旅行の安全確保は最重要です。

◆障害者の自動車税減免について

問い) 全国にならぬ、社会参加を広げるため通院以外にも目的対象を広げ、証明書の提出条件も緩和を。

部長) 障害者のための目的外利用も減免対象としてしまう可能性もあり、条件緩和は難しい。

細木りょうの“まいゆう日誌”

○三里ふれあいセンターは市内で最も古いセンターとなっており、建て替えの要望が出されています。以前、市議会では請願が出され採択されています。住民のみなさんの意見を聞く機会があり、岡田市議と参加しました。

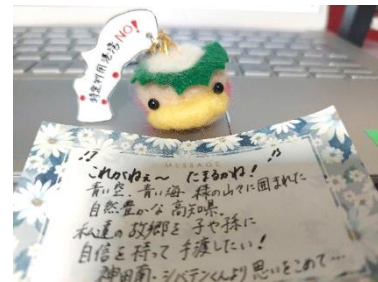
●(写真左上) 介良妹背橋の拡幅工事について、北側へ車道を1m拡幅しさらに北側に歩道(橋)を架ける内容で今年度設計および早ければ着工予定です。安全確保のため早期に完成できるように申し入れしました。

○(写真左下) 梅雨明け前というのに本当に暑い日が続いています。昨年議会で取り上げた“指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)”が県内で広がっています。(現在県内77施設)写真は土佐市役所です。熱中症に気をつけてください!

●(写真右上) 特定利用港湾NOのマスコット“しばてん”です。大人気で品薄でしたがやっとゲットできました。(500円)8月末まで特定利用港湾の同意撤回を求める署名を行っています。ぜひご協力ください。

○(写真右下) 32年前、28歳の若さで亡くなった「コメ青年」。コメ自由化阻止のノポリを立て自転車で日本一周している最中、交通事故に遇われました。遺族のお兄さん(中央 東京在住)と坂本元東津野村議と一緒に事故現場の近くに建立されている碑を訪ねました。33回忌で、ご存命なら私と同年でもあります。

ヨサク(国道439号)脇 “コメ青年”の石碑立つ
意志継ぎ必ず 農守らんと(良)



はみだしヴォイス 集団的自衛権を閣議決定して10年、そして自衛隊は創設70周年となりました。米軍と一体化した戦争できる国づくり、内部でのハラスメントなどで退職者が増加、志願者も減少しています。今月、県立美術館で開催されていた高知平和美術展に短歌を出していました。武器持たず飢えたる者にパン渡すアンパンマンのような国作る(良)